



2026年8月

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH
東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

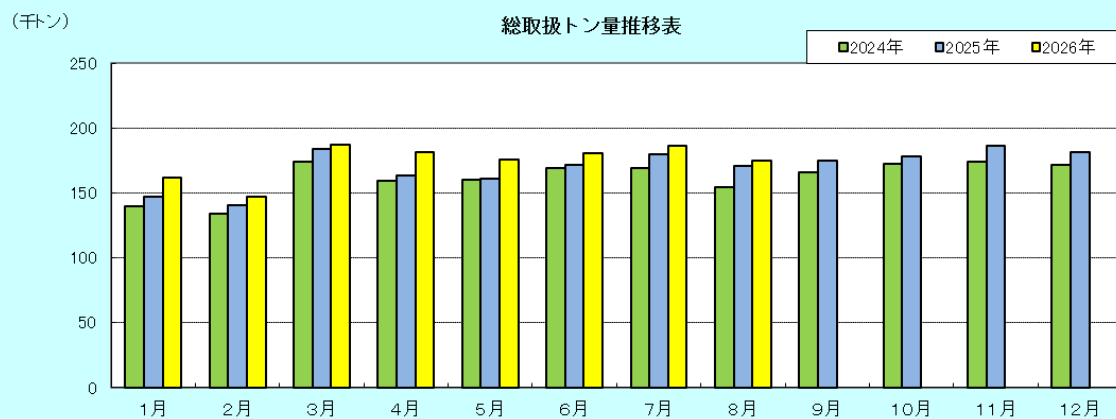
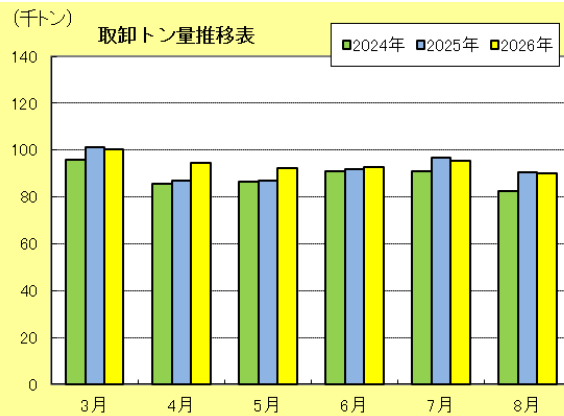
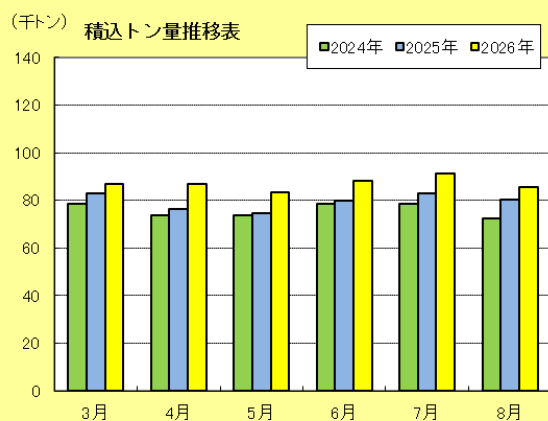
総取扱量が29ヵ月連続で増加

概要

2026年8月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	175,437トン	(対前年同月比	2.8%増)
積込量	85,418トン	(同	6.4%増)
取卸量	90,019トン	(同	0.4%減)

となり、対前年同月比でみると、総取扱量、積込量は共に29ヵ月連続でプラスとなったが、取卸量は2ヵ月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。

地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 17,011トン(対前年同月比 6.5%増、シェア 32.7%)
 その他地域通関 35,078トン(同 15.8%増、同 67.3%)

となり、成田地域通関分は6ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 46,648トン(対前年同月比 2.9%増、シェア 84.0%)
 その他地域通関 8,904トン(同 1.9%増、同 16.0%)

となり、成田地域通関分は2ヵ月ぶりに、対前年同月比がプラスとなった。

仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 33,329トン(対前年同月比 2.0%減)
 取卸量 34,467トン(同 5.0%減)

となり、積込量は2ヵ月連続で対前年同月比がマイナスとなり、取卸量は3ヵ月連続でマイナスとなった。
 (総取扱量に対するシェア38.6%)

生鮮・ドライ取卸貨物動向

2026年8月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 4,737トン(対前年同月比 24.8%減、シェア 10.2%)
 ドライ貨物 41,911トン(同 7.3%増、同 89.8%)

となり、ドライ貨物は11ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、肉類(対前年同月比59.8%減)、野菜等(同46.3%減)等の減少により、対前年同月比は13ヵ月連続でマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2026年8月			2025年8月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	46,648	102.9%	100.0%	45,352	103.2%	100.0%
生鮮	4,737	75.2%	10.2%	6,296	99.9%	13.9%
ドライ	41,911	107.3%	89.8%	39,056	103.7%	86.1%